

静岡県総合社会福祉会館指定管理者評価委員会の評価結果

令和5年7月

静岡県健康福祉部福祉長寿局地域福祉課

- 1 指定管理者名：社会福祉法人 静岡県社会福祉協議会
- 2 指定期間：平成31年4月1日～令和6年3月31日（5年間）
- 3 開催日：令和5年7月21日（金）
- 4 議事内容
 - (1) 令和4年度の会館運営の評価
 - (2) 第4期（令和元年度～令和4年度）の会館運営の評価

5 評価委員会委員（☆：委員長）

氏名	職名
青野 全宏	静岡県車椅子友の会 会長
小澤 美穂子	静岡商工会議所 清水事務所 中小企業相談所 清水支所長
川島 貴美江	静岡英和学院大学 人間社会学部 コミュニティ福祉学科 教学特別参与・教授
☆ 東野 定律	静岡県立大学 経営情報学部 教授
松下 好宏	静岡県建築士会 副会長
勝岡 聖子	静岡県健康福祉部福祉長寿局長

6 評価の流れ

- (1) 指定管理者による「評価シート」の提出と自己評価
 - ・指定管理者は、指定管理業務の実績について、「評価シート」の作成及び自己評価を実施する。
- (2) 静岡県総合社会福祉会館指定管理者評価委員会による評価
 - ・指定管理者が作成した「評価シート」及び自己評価をもとに、ヒアリング等を実施する。
 - ・各委員により評価事項ごとに採点を行う。
 - ・各委員採点の合計得点により、各評価事項及び全体の評価を5段階で評価し、公表へつなげる。

7 評価の基準

(1) 評価項目

評価項目	評価事項
有料会議室の利用状況	会議室利用実績
	会議室利用向上への取組実績
収支実績	収支実績
	管理費縮減への取組実績
利用者満足度向上への取組実績	入居団体への取組実績
	一般利用者への取組実績・受付ボランティアに対する指導等
	アンケート調査に対する取組状況
会館施設・設備の適正管理への取組実績	修繕の状況
	県工事への協力・安全管理
危機管理業務の実績	事故防止への取組・危機管理上の規定の整備
	災害ボランティア本部の訓練・自衛消防隊の訓練
事業計画に対する実施状況	自主事業など計画内容の取組実績

(2) 評価基準

評価委員会による評価は、評価事項ごとに5段階で行った。

内容	たいへん 評価できる	概ね 評価できる	可も不可 もない	あまり評価 できない	まったく評価 できない
評価点	5	4	3	2	1

8 評価結果

(1) 令和4年度の会館運営の評価

評価委員会委員による評価点は4.4点であり、「概ね評価できる」との評価となった。

評価項目	評価事項	評価点	主な理由・意見
有料会議室 の利用状況	会議室利用実績	4.8	・コロナ禍で利用数が減った状況から回復した結果が反映されているが、この状況が継続されることを願う。
	会議室利用向上への取組実績	3.8	・施設の老朽化は避けられないが、会議室利用向上への取組みについて工夫していくことが重要。 ・新型コロナウイルスの影響で増加したオンライン会議のための環境整備に対応している。
収支実績	収支実績	4.8	・電気代高騰の中、他の経費を抑えて、ほぼ予算内で運用している。 ・現在の経済状況・社会情勢の中、工夫されている。
	管理費縮減への取組実績	4.7	・電気代高騰の中、縮減の内容にも限度があるため、会議室の利用料への転嫁も検討すべきと思う。
利用者満足 度向上への 取組実績	入居団体への取組実績	4.2	・会議等で連絡調整が行われている。 ・(団体からのアンケート回収率が低い)回収に工夫されたい。
	一般利用者への取組実績・受付ボランティアに対する指導等	4.2	・受付ボランティアの人員確保に一層の取組を望む。
	アンケート調査に対する取組状況	4.2	・掲示や利用団体の協力などを得て明るい雰囲気を作ることも大事であると思う。
会館施設・設備の適正管理への取組実績	修繕の状況	4.7	・限られた予算の中で優先順位を決めて実施している。
	県工事への協力・安全管理	4.7	・安全性を確保する工事は、積極的に県に要望していただきたい。 ・工事のスムーズな実施のため、適切な調整を行った。
危機管理業務の実績	事故防止への取組・危機管理上の規定の整備	4.5	・防犯対策、BCP(事業継続計画)等は重要であるので、引き続き計画の見直し等をお願いしたい。 ・接遇研修、救命講習の開催は非常に良い。参加者が増えるとさらに良い。
	災害ボランティア本部の訓練・自衛消防隊の訓練	4.5	・様々な災害等に対応する演習を実施していただきたい。実際に被災した事例等を参考に、適切に対応できるよう取り組んでいただきたい。
事業計画に対する実施状況	自主事業など計画内容の取組実績	4.0	・もう少し、施設が注目される工夫をしていただきたい。 ・懸案事項に対する一層の取組を進めてほしい。
全体の評価（平均点）		4.4	

【各委員と指定管理者・県との質疑応答要旨】

質疑等（委員）	回答（指定管理者・県）
現在の価格高騰がしばらく続くことが予想されるため、会議室の利用料金に転嫁する(会議室の利用料を上げる)ことが考えられると思います。	施設を維持するためには、会議室の利用料金を上げるべきですが、社会福祉のために使用してもらうことを考えると簡単に利用料を上げることはできない、という二つの視点で考えています。 来年度以降の利用料金については、議会に諮り決めていきます。(県)
入居団体に対するアンケートの回答率が低いような気がします。	入居団体の中には、会館に職員があまり来ない団体もあるため、全団体からアンケートを回収できなかったという現状があります。しかし、御指摘のとおりだと思いますので、今後は回答していただけるよう対応していきます。(指定管理者)
受付ボランティアの方は、接遇研修も受けられており、周りからの評価も非常に高いので、ボランティアでお願いしているとは思いますが、謝礼をお支払して、ボランティアの方を増やすというやり方もあるかと思えます。	分かりました。(指定管理者)
喫煙への対応は、建物内という考え方と敷地内禁煙という考え方がありますが、公共施設は敷地内禁煙で進めていただければと思います。	そのとおりだと思います。(指定管理者)
他の施設では、受付ボランティアとして障害がある方を採用しているところもあります。障害がある方や高齢者の社会参加の場となるような事業として取り組めば、申込者も増えると思えます。	他の公有施設の事例について、確認してみます。 また、本施設では福祉的対応も求められますので、その点も考慮して検討したいと思います。(指定管理者)
タイルの落下防止工事をやっていますが、これは令和4年から5年度の工事であって、それが終わると今度は、計画的に工事をやっていくのでしょうか。	外壁修繕については、現在、応急的な措置であるため、今後、外壁修繕の設計・工事を早急に対応していくよう考えています。(県)
雰囲気明るさをちょっと変えたい。外から見えるところに飾り付けをすると、明るい雰囲気がでてきたりする。花が置いてあると華やかに見える。ここは障害がある方や御高齢の方、子供も利用することが多いため、そのような人が来やすくなるような雰囲気を出してあげた方がいいと思います。	県庁東館2階のロビーは、周りの視線を遮りつつ、きれいに机、椅子が配置されています。予算があればそのような場所ができるよう検討していきたいと思えます。(指定管理者)
床・壁・天井の色合いを、もう少し明るい雰囲気にすればと常々思ってます。改修をやるのであれば、そのあたりまで踏み込んだ改修を望みたいと思います。	玄関の入り口が暗いため、明度の高い白で床を張り替える計画もしていましたが、予算が足りずにできませんでした。白だと汚れも目立つ可能性があるため、専門家に相談して検討していきます。(指定管理者)

(2) 第4期（令和元年度～令和4年度）の会館運営の評価

評価委員会委員による評価点は4.3点であり、「概ね評価できる」との評価となった。

評価項目	評価点	発言
有料会議室の利用状況	4.2	<ul style="list-style-type: none">・この施設に来られる方は固定しており、新規利用者がほとんどいない。この施設で講習会が開催されても福祉関係者向けの研修であり、福祉についてを理解している人が利用している。一般の方にとっては、福祉に対する発見等が少ないと思うので、この施設に来たら新たな発見ができるような施設になれば、福祉がもっとユニバーサル化されるかと思います。・この施設が、県から話のあった機能（「県民の利用に供すること」「社会福祉団体の交流と促進」）を有するのであれば、より県民が立ち寄れるような機能を入れ込んだ方が良いと思います。特定の人だけではなく、いろいろな人が入り込み、福祉団体の活動等を知ってもらうことを、この施設で行っていくことは今後必要と思います。そのような機能を持たせた福祉の拠点となるような施設になっていけば良いと思います。
収支実績	4.5	
利用者満足度向上への取組実績	4.0	
会館施設・設備の適正管理への取組実績	4.8	
危機管理業務の実績	4.2	
事業計画に対する実施状況	4.2	
全体の評価（平均点）	4.3	